西小PTAハンドブック

子ともと一緒に輝こう!



今日から一年生 初めての小学校

勉強はむずかしいかな 先生はやさしいかな お友達はいっぱいできるかな あぁーとっても不安だな・・・そんなことを言っていた子ども達も 卒業する頃には 楽しい思い出を胸に一杯詰め込んで 笑顔で巣立っていくんだね

子ども達は毎日西小で キラキラ・ピカピカ輝いている どうせなら私達も 縁の下の力持ちになって

子ども達と一緒にキラキラ・ピカピカ輝いてみよう

初めは不安ばかりでも 知らない人達ばかりでも みんなで一緒に活動したら 何かがだんだん見えてくる きっと楽しくなってくる

だから・・・子どもと一緒に輝こう!

編集 横浜市立篠原西小学校PTA

発行 2020年3月

•

* このハンドブックは 2005 年横浜市教育委員会 生涯学習課の支援で作成されたものを 2020 年 3 月に再編集・再発行しました。

すこやかにしあっここから巣立つ あすの横浜のびやかに 静かな丘にい かがやく雲に あすを築こう ここには育つ 校 歌 篠原西小学校 篠原西小学校 子どもたち うつくしく いだかれて しあわせに てらされて

特色ある教育活動

健康ま



学核保健委員会

くわく発表会

健康貯金ファイル 異核種・地域変



校章

昭和44年9月30日校章 公募を全家庭に通知。応募総数 60数点。職員会議、実行委員 会で何回かの選考を経て、教育 委員会指導主事の助言と教職 員、実行委員会の意見が一致 し、昭和45年1月9日に決定 した。

(デザイン・遠山 元則氏)

前進する

篠原西小学校

《学校教育目標》

自ら学び、自分の思いや願いを粘り強く実現しようとする子を育てます。

地域・社会の一員と しての自覚をもち、 共に伸びる子を育て ます。

结

自ら学ぶ子

豊かであたたかい心をもつ子

健やかに成長する子

他者を思いやり認め 合いながら、生命・ 健康・個性を重んじ る子を育てます。

広い視野のもてる子

心と体を鍛え、生命を尊び、健やかに成 長する子を育てま す。

広い視野で行動し協力し合い、明日の横浜をつくる子を育てます。

教育指導の重点

- ○豊かな心の育成・・・ルールを守るなどの規範意識や礼儀を大切にする指導の充実等
- ○健康でたくましい体の育成・・・体育学習の充実、健康貯金ファイルの取組等
- □○国語力及び学習の基礎的能力の育成・・・全教科における「話す」「聞く」「書く」「読む」指導の徹底、基本的な国語力の定着、算数における基礎基本の定着、読書活動の推進等
 - ○コミュニケーション能力の育成・・・望ましい人間関係を築くための伝え合う力の育成や心豊かな人間関係づくりのための集団活動や体験的な活動の充実等
 - ○情報化社会を生き抜く力の育成・・・情報モラルや各教科における情報活用能力の育成及び情報機器の積極的な活用
- ○社会の変化に対応する能力の育成・・・地域と連携した安全教育の推進、体験活動や人々との 交流を通した環境教育・福祉教育等の充実等

まずは西小PTAの歴史を知ろう!**

<u> </u>		
昭 和 43年	9 月	分校開校式 児童数 343 名
44 年	3月	PTA設立準備委員会発足
	4月	篠原西小学校独立開校 PTA規約決定
	6月	篠頂西小学校DTA設立 DTA総会開催
	7月	- PTA 広報誌 「二だき」 祭刊
	, ,,	字院教育学の問題
		が出っ、 5年計開が、 京日 日 1月間が
45 年	1月	ベルマーク活動開始 廃品回収開始 うことでつけられました。 校章制定
	2月	PTA委員会を保健・成人教育・広報・学級・校外補導に決定
	- , .	地区別緊急連絡網作成
		PTA図書購入 いままでは篠原小
	7月	絵食開始 学校のブールを借)
46 年	4月	しのはら幼稚園 開園
·	5 月	給食試食会開始
	7月	プール施設完成 2 3
47 年	3 月	校歌制定
	4 月	篠原中学校開校 作曲は初代校長の佐藤淳一郎先
	8 月	体育館完成生。作詞は葭谷浩通さん。
49 年		校庭・通学路草刈りをPTA活動として開始 「歌うときは指定の速度より速く
51 年	9 月	体育倉庫設置 ならないように、歌詞にこめられ た心を読み取ってください」
53 年	6 月	創立 10 周年記念式典 (佐藤先生の言葉)
		PTA図書開始
57 年	3 月	東校舎完成
58 年	4 月	県立岸根高校 開校 💮 🐪 🦰 🔭
60 年	6 月	横浜市優良PTA表彰
平 成 元 年	3 月	創立 20 周年記念誌発行
2 年		PTA図書中止
3 年	1月	視聴覚室・第2音楽室完成
4 年	9 月	学校5日制による第2土曜日休み開始
		PTA委員選出方法検討(委員希望調査票・委員記録カード・お手伝い係導入)
		15年間継続献血活動にて表彰(昭和 53年第1回献血活動開始)
		学校5日制支援事業としてPTAによる「音楽会」開催
5 年	۰. 🗖	校外補導委員会を校外指導委員会に名称変更
6 年	2 月	横浜市交通安全協力団体としてPTA表彰
	10 🗆	ベルマーク 100 万点達成 学校 5 日制支援事業の一環として検討した結果、
• 7年	12月	第 1 回「デイキャンプ」開催 お父さん方も参加しやすいように、4 年生の体験 学校 5 日制支援事業として 学習で使う飯盒炊さんの道具を活用して、「飯盒
7年	11 月	学校5日制支援事業として 学習で使う飯盒炊さんの道具を活用して、「飯盒 「ふれあい餅つき大会」開催 炊さんとカレー作り」になりました。
200		イルマーク活動休止
8年		災害時備蓄庫設置のちに、「西小ハッピーランド」となります。
0 #	11 月	「餅つき&バザー」開催
9 年	2月	下道通学路歩道新設 創立 30 周年記念事業の準備の為、
3 4	3月	上道通学路歩道新設
10 年	5月	수 20 의 도 그 수 가 하
10 4	12月	開立 30 周年記念式典 児童が名前を募集し、10 月に決定しました。 第1回「西小ハッピーランド」開催
11 年	5月	国際理解教室開始
	10月	「子ども 110 番の家」開始
	12月	「子ども 110 番の家」西小オリジナルプレート完成
13 年	2月	図工室・理科室・多目的室(ポプランド)完成
	5 月	「篠原・岸根地区 地域交流教育推進会」設立
	12 月	篠原・岸根地区地域交流教育推進会主催 第1回「音楽交流会」開催

Γ		14 年	7月	「子ども 110 番の家」事務局 設置
			12 月	広報誌「こだま」100 号記念誌発行
		15 年		第1回「通学路安全パトロール」実施
		16年		「防犯プレート」開始
	24	10 —	2月	PTA規約改正
	300		2 73	
				PTA委員会を 広報・保健・学校給食・行事協力・環境整備
			_	校外指導・イベント協力に改定
			7月	横浜市交通安全功労者として「西小スクールゾーン対策協議会」表彰
			8 月	「飛び出し坊や」上道に4体設置
		17 年	2 月	「飛び出し坊や」下道石川駐車場に2体設置
			12 月	篠原・岸根地区地域交流教育推進会サブネームが
				「すこやかサークル」に決定
		18 年	1月	横浜市学校保健優良学校表彰 防犯エコバッグの図柄は応募
		•	2月	港北区防犯モデル校として表彰 により、保護者のデザインが採
			4月	西小独自の腕章・防犯エコバッグ作成 用されました。
			7,1	老人会・地域の方々に腕章協力依頼
				腕章協力者による登下校時の見守り開始
		0	- D	
	nid.		7月	「飛び出し坊や」石川駐車場四つ角に1体設置
			9月	港北区交通安全功労団体としてPTA表彰
	<u> </u>		10 月	「ベルマーク事務局」設置
			11月	すこやかサークルによる 第1回「すこやか祭り」開催
		19 年	· -	横浜市学校保健優良学校表彰
			2 月	メール配信開始
			6 月	横浜市P連 優良PTA表彰
				横浜市P連 18 年度広報誌コンクール「努力賞」表彰
			11 月	日本PTA全国協議会会長表彰
			12 月	かながわ地球環境賞受賞
	4-	20 年	1月	多目的室(ポプランド)を普通教室へ改築
		•	9月	PTCA調査研究事業試行校
1	1		10月	腕章協力の活動を学援隊「西小キッズみまもり隊」とする
No.	12-12-1		11月	神奈川県交通安全功労団体としてPTA表彰
			12月	創立 40 周年記念式典・お祝い会
			12 /3	南校舎完成
		21 年	1月	横浜市学校保健優良学校表彰
		21 +	4月	PTCA調査研究事業試行校
		22 年		横浜市学校保健優秀学校表彰
		22 平		
			4月	PTCA調査研究事業試行校
		23 年	• =	21世紀・新しい時代の健康教育推進学校優秀校表彰
		24 年	2 月	PTA規約改正
				PTA委員会を保健・環境、行事、向上、広報、推薦
				校外指導、イベント協力に改定
			3 月	横浜優秀教育実践校表彰
			8 月	「飛び出し坊や」正門スロープ下 1 体、マーマしのはら保育園向かい側崖
				2体設置
			11 月	神奈川県交通安全功労者表彰として PTA 表彰
			12 月	全教室空調設備設置
		26 年	1月	横浜市学校保健優良学校表彰
		·	2月	校庭脇に避難用階段設置
1		27 年		多目的室を普通教室へ改修
-	5	28 年		横浜市学校保健優良学校表彰
		29 年		横浜市交通安全功労者とUて PTA 表彰
		30年	• =	横浜市P連 優良PTA表彰
	GR.	00 1	11月	神奈川県教育委員会優良PTA表彰
			ΠЯ	神宗川宗教育安貞云 後及PTA衣彰 創立 50 周年記念式典·お祝い会
		= <i>E</i>	11 🗖	
	令 和	元年		日本 PTA 全国協議会 優良 PTA 表彰
		2 年	2 月	PTA規約改正
				PTA組織を本部をボランティアセンターとし、事業、行事、推薦、校外指導
				スクールゾーン対策、イベント協力委員会、ボランティアセンターアシスタントに改定

篠原·岸根地区 地域交流教育推進会

《愛称:すこやかサークル》

篠原・岸根地区は、以前から体育活動が盛んな地域です。平成 12 年から

岸根高校で始まったバレーボール教室をきっかけに、西小・篠中・しのはら幼稚園が加わり、篠原町自治会と岸根町町内会のご協力を得て、平成 13 年 5 月に「篠原・岸根地区 地域交流教育推進会」が設立されました。現在ではマーマしのはら保育園・鶴見養護学校も参加し、地域の幼・保・小・中・高の園児・児童・生徒が学習や文化・スポーツ活動・遊びを通して、お互いに交流することによって心を通わせ、思いやりの心情を育て、健全な心と体の育成を図るとともに、災害時等における相互援助やボランティア活動など、地域社会への貢献を目指しています。また推進会では、年に 4 回の定例会を設け、様々な交流活動の中で情報交換をするとともに PTA による「防犯プレート」の作成など、地域で子どもたちを見守る体制作りもしています。平成 17 年には「すこやかサークル」という愛称もできました。また、平成 18 年からサークル主催の「すこやか祭り」を開催し、地域とのつながりを深めています。



音楽交流会



毎年 12 月に開催されます。幼稚園・保育園児の歌声、小学生・高校生の息の合った合奏や合唱、中高生の吹奏楽部の他、地域の方のコーラスなどの参加により、音楽を通して心豊かな幸せなひと時を過ごすことができます。

運動会でのコミュニケーション



児童と一緒に走っている背の高い人は…?岸根高校のお兄さん・お姉さんです。 子どもたちの応援に来てくれます。「ふれあい競技」で高校生と競争します。



クラブ交流

岸根高校のお兄さんお姉さんと、クラブ活動を通じて交流を深めます。様々な技やプレーに 感動したり、あこがれたり。充実した時間です。

PTAによる防犯活動



学校という枠を超えて、幼稚園から高校までの PTA がまとまって、地域の子どもたちを犯罪や不審者から守るために始まりました。 平成 15 年度に「子どもを守ろう!

地域の目で」という自転車などにつける黄色いプレートを作成し、 保護者に配布しています。 子どもを守ろう! 地域の目で

篠原西小学校PTAバトロール中

通学路の安全を守る

「飛び出し坊や」を 知っていますか



飛び出し坊や(とびだしぼうや)とは、児童が道路に飛び出して 自動車などと接触する事故を防止する目的で、ドライバーへ の注意喚起のために、通学路などに設置されている看板のこ とです。小学校のスクールゾーン内の特に危険だと思われる 個所に設置されています。児童にも、十分注意するよう指導 しています。

西小では、平成15年度校外指導委員で絵の得意な方が元になる絵を描いてくれました。公道には設置できないので、地域の方のご協力を得て次の場所に設置しています。

〈現在設置されている場所〉

- 〇 学校脇の歩道から上道に渡る道路際の私有地
- 〇 マーマしのはら保育園向かい側崖



スクールゾーン対策協議会

スクールゾーン(西小を中心として概ね半径 500 メートルの範囲)内において、登下校時と帰宅後の児童の安全を守るために活動を行っていく会です。メンバーは PTA 会長を協議会会長として PTA・学校・地域の方々によって構成されます。その活動は、年度初め早々に、スクールゾーン対策委員会が校外指導委員会と連携して、通学路の安全点検を行うことから始まります。その後、地区ごとの問題を取りまとめ、危険箇所の写真を撮るなどしてスクールゾーン対策協議会開催に向けて、資料作りを行います。協議会は、6 月下旬ころから 7 月上旬に開催され、区役所の地域振興課・警察・土木事務所・各自治会や町内会の方々と改善要望事項を確認しながら対策を協議します。要望内容は、横断歩道や信号機の設置、通学路の補修など様々ですが、協議会開催後も、必要に応じて行政機関と連絡を取り、交通安全や防犯に関する活動を行っています。また、行政機関だけでなく地域の方々にも協力していただくことで「通学路安全パトロール」の実施や『飛び出し坊や』『平成 30 年度には大判 交通安全ポスター』の設置など、大きな成果が得られています。

これらの活動が認められ、次の表彰を受けました

平成 16 年 7月 「横浜市交通安全功労者」

平成 18 年 9 月 「港北区交通安全功労者」

平成 20 年 11 月 「神奈川県交通安全功労団体」

平成 24 年 11 月 「神奈川県交通安全功労」

平成 29 年 11 月 「横浜市交通安全功労者」

子どもを不審者から守るために

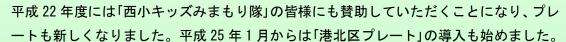
子ども110番の家

子どもたちが不審者に声をかけられたり、危険を感じたりした際に、一時的に保護を求めることのできる『緊急避難場所』を地域の中に多数確保し、定着させることを目的に平成11年「子ども110番の家」の取組を始めました。当初はまだ、神奈川県下の小学校でも70校ほどで、港北区内では初めてでしたが、港北警察署の指導を受けながら校外指導委員と本部役員とが地道な活動を続け、10月に174軒の「子ども110番の家」をスタートすることができました。現在では200軒ほどのご協力をいただいています。



また、平成 13 年に港北区役所内に推進連絡会事務局が設置されてからは他の小中学校の参加も多くなり、より充実したものになりました。この取組は、右のような専用プレートを家の入口付近や店頭の目に留まりやすい場所に掲示することによって、学校・家庭・警察が地域と連携して子どもたちを見守っていることを広くアピールすることができ、《隙のない地域》として地域全体の防犯にも役立つと考えています。

平成 17 年には港北区「子ども 110 番の家」ネットワークもでき、単位 PTA だけでなく、区全体の取組として、その輪は広がっています。







通学路パトロールと見守り

子どもたちが笑顔で過ごせるように願っているのは、保護者や教職員だけではなく地域の方々も同じです。平成 18 年には、日常的なパトロールが行えるよう西小独自の「腕章」と「防犯エコバッグ」を作成・配布しました。そして、老人会を中心とした地域の方々に腕章協力を依頼し、腕章協力者による登下校時の見守りがスタートしました。さらに、平成 20 年 10 月には、腕章協力者の皆様の活動を学援隊「西小キッズみまもり隊」とし、平成 22 年からコーポラス下T字路、消防署前交差点、岸根地区で保護者有志による当番制で朝の見守りを開始しました。子どもたちの交通安全と犯罪抑止効果に保護者や教職員、地域の方々の温かい目が注がれています。

また、港北警察署生活安全課にご協力いただき、年数回程下校時に合わせて西小 PTA と篠原町 自治会の方々と合同で「通学路安全パトロール」を実施し、年 2 回程篠原中学校区の防犯合同パト ロールにも参加しています。時間帯の違いや見る人が変わり見る目も多くなることで、改めて注 意をしなくてはいけないところ、危険箇所の発見・検討を行うことで、地域の連帯感がより深ま り防犯抑止効果にもつながります。子どもを育て見守ってきた諸先輩方と西小防犯エコバッグを 手にした現役 PTA が安全で明るい地域になるようがんばっています。

地域ぐるみの安全対策

子ともを守る西小PTAの取組

近年の子どもを取り巻く生活環境は変化しており、全国的に子どもたちが犠牲になる痛ましい事件や事故の報道は後を絶ちません。西小 PTA では、警察や地域の方々のご協力を得て、≪子どもを守る≫ための取組を行っています。これらの取組は、始めることと同じ位に継続していくことが大事です。今後も子どもたちがより安全な学校生活を送ることができるよう、「地域ぐるみの安全対策」に取り組んでいきたいと思っています。

平成 11 年 10 月 「子ども 110 番の家」 取組開始 PTA 会員へのお便り ——— 100 世帯加入 11月 篠原町自治会にて趣旨説明し、賛同を得る 12 月 「子ども 110 番の家」西小オリジナルプレート完成 校外指導委員と本部役員が地域を回り、協力者を募る —— 74 世帯加入 13 年 (港北区役所・地域振興課が 「子ども 110 番の家」推進連絡会議事務局を開設) 14年 7月 「子ども 110番の家」事務局 設置 15年 7月 学校の朝会にて児童に≪防犯と安全≫についての話 「通学路安全パトロール」取組開始 11 月 保護者用名札 着用開始 区P連において「子ども 110 番の家」の傷害保険 加入 12月 防犯センサー2台 設置 16年 1月「防犯プレート」取組開始 2月 防犯カメラ1台設置 8月 「飛び出し坊や」設置 17年 2月 防犯カメラ1台 追加設置 4月 緊急時校内連絡システム 開始 12 月 港北区「子ども 110 番の家 |ネットワーク 設立 18年 2月 港北区防犯モデル校となる ― 腕章・防犯エコバッグ作成 4月 地域・老人会に腕章協力依頼 腕章協力者による登下校時の「見守り」開始 19 年 2 月 「メール配信」スタート 20年 10月 腕章協力の活動を学援隊「西小キッズみまもり隊」とする 12月 防犯カメラ1台 追加設置 25 年 1月 「子ども 110 番の家」港北区プレート導入

3月 防犯カメラ2台 追加設置

3月 防犯カメラ2台 追加設置

30 年 31 年